



名古屋市緑区
桶狭間古戦場まつり・万灯会

平成29年5月14日（日）

愛知戦国甲冑隊出陣記録



桶狭間古戦場まつり開催概要

開催日： 2017年5月14日（日）

時 間： 10:00~17:00

場 所： 桶狭間古戦場公園周辺、長福寺、大池

主 催： 桶狭間古戦場まつり実行委員会

協 力： 桶狭間学区実行委員会 ・名古屋市緑区
桶狭間古戦場保存会 ・名古屋市

内 容： 慰霊式典

歴史講演会

史跡めぐり

愛知戦国甲冑隊パレード

ふれあい広場

戦国屋台村

ステージイベント

歌・リズム（名古屋市私立桶狭間幼稚園）

バトン演技（MIDORIバトン）

リズムダンス演舞（桜花学園リズムダンス部）

ご当地キャラ歴史探検隊（14体のご当地キャラ）

めぐぐ&めーたんダンス（あっきーな）

桶狭間の再現（#ハッシュタグ）

出陣式、クイズ大会、かりんとう投げ（愛知戦国甲冑隊）

チアリーディング演技（名古屋短期大学）

ギター、オカリナ、フルート、尺八演奏（青山仁司 他）

鳴子踊り（藍龍・歌舞人・MEETTA）

万灯会 桶狭間の戦いの戦死者を弔い、3500本のローソクを点灯



桶狭間史跡マップ

桶狭間 史跡マップ


「信長公記」から読み解く
永禄3年(1560)
織田信長×今川義元の
戦い跡をたどる

「信長公記」から読み解く
永禄3年(1560)
織田信長×今川義元の
戦い跡をたどる


今川
近世の
魂

織田信長は、桶狭間の戦いで勝利したの名を天下に知られたことになり、神威の果敢な行動で「天下統一近世」への道を築いた。一方、海軍一の勇将だとされた今川義元も、時代を先取した頑固な姿勢を持っており、若く新しい日本の改革者であったとされます。この両者は戦いを表して、歴史の転換点となった戦いの地「桶狭間」に立つ一帯に対し「近世の魂」に登場した。

1 高根山
たかねやま



標高54.5メートルで、このあたりが一番高い所です。今川軍の先鋒として、松井宗信が奮戦し、善照寺や中島藩方面の織田軍の動向を監視しました。善照寺から出た佐々千秋先鋒隊との激戦も行われました。ここにある有松神社は、日清戦争以降の戦没者を祀るため、昭和30年に改築建立されたものです。



2 釜ヶ谷
かまがたに



織田信長は、善照寺嶺に旗を多く立て織田本陣と見せかけ、信長自身は中島藩から扇川川沿いへ進み、焼田橋付近から有松北側の山中をすり抜け、釜ヶ谷へ到着、攻撃の機を窺いました。折り返りの暴風雨の止むのを待ち、おけはざま山に陣取る今川軍へここからいっせいに攻め込み、今川義元を討ち取りました。



3 セツ塚
ななつづか




信長は、義元を討ち取った後、釜ヶ谷に全軍を集め勝利を上げ、村人には戦死者を埋葬するよう命じて引き上げました。もとは、武路公園あたりにセツの塚があったが、平成元年の区画整理で現在地に移され、その後供養されています。

4 桶狭間古戦場公園(田家坪)
おけはざませんじょうこうえん




桶狭間の戦いの中心地で、田家坪ともいわれ、今川義元最期の地です。「信長公記」によると、義元が討ち死にしたのは、深田の傍らの低地と云うことです。信長の襲撃を受けた今川軍は、旗本300騎が義元を真中にして応戦しましたが、たいていおけはざま山の西の深田園まで押され、ついに義元は討ち取られました。公園内には、「鎌倉遺蹟」の石碑があり、毎年戦死者の慰霊祭を行っています。このほか、「馬騎士の杜(ねず)の木」、「首洗いの泉」跡などがあります。桶狭間の戦い450年を機に信長、義元両陣の銅像が建立され、当時の地形を模したジオラマ公園として整備されました。




義元馬つなぎのねず
戦いの時、義元の馬をつなぎたいと買われた「ねず」の木です。戦後、無情に奪ったのが弘明寺、ねず塚にあつたものを移し、今はねずとして残っています。

義元の墓
田家坪のねず塚から出た「鎌倉公園」に刻まれた石碑です。夫もいいますがその墓石は平蔵に建てられ、また、墓誌は昭和8年に建立された墓碑があります。


5 おけはざま山
おけはざまやま



今川義元の本陣があったところです。おけはざま山の中腹あたりは、日出たりもよく、水、草にもぐまれ、かつ前衛隊が布陣する高根山、葦山、巻山が一望できるので、本陣として選ばれたものと思われます。なお、標高64.9メートルの頂上付近は、道も無く急勾配で、人馬が登ることは困難でした。



6 瀬名氏俊陣地跡
せなうじとしじんちあと




今川義元の本陣設置のため、武將瀬名氏俊が先発隊として17日に善照寺に陣取りました。瀬名氏俊は、おけはざま山に本陣を設営後、大高に向かっていたので戦死を免れ、のち武田家の家来になったと言われています。地元では、この地をセナ敷と呼んでいます。

7 長福寺
ちやうふくじ



天文7年(1538年)草創の西山派浄土宗寺院。戦いの後、首級証をさせられた義元の家訪主林阿弥は、許されて園に埋められたが、後に主君を弔うため阿弥の如來像を持って訪れました。室内には今川義元と松井宗信の木像も安置されています。他にも、戦いゆかりの史跡があります。





8 戦評の松
せんびやうのまつ



戦い当時大きな松があり、この下で今川軍の瀬名氏俊が戦評を行った所です。初代の松は、「大松」とも言われておけはざまが伊勢湾台風で倒れ、2代目は、2007年に枯死し、虫に害され枯れてしまいました。現在の松は3代目です。またここには、旧暦の5月19日に白馬に乗った義元の亡霊が現れると云う伝説もあります。



9 桶狭間神明社
おけはざまのめいしゃ



神社の起源は定かではありませんが、桶狭間村は1340年頃、南朝の落武者が逃げ込み隠遁生活を始めた人々々が開村したと云われています。これらの人によって奉祀されたものと思われる。ここには、瀬名氏俊が戦死した折り返り道に鎮座されています。また、4代元徳藩主徳川吉通が植えた杉の枯木が本殿前に立っています。




名古屋市長区 桶狭間古戦場保存

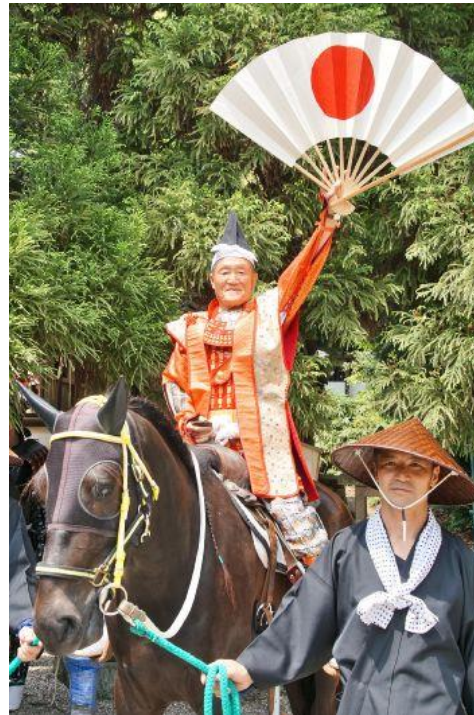


愛知戦国甲冑隊出陣概要

【愛知戦国甲冑隊行程】

- 12:50 神明社にて記念撮影
- 13:15 出陣（神明社）
- 13:30 ふれあいステージ到着
- 13:45 甲冑隊ステージ
各隊紹介 大将挨拶
クイズ大会 3問
かりんとう投げ
- 14:30 出陣（ふれあい広場）
- 15:00 桶狭間公園到着
各隊記念撮影

桶狭間 神明社
尾張4代藩主の徳川吉通が知多巡幸の時植えた初代の杉の枯木と2代目の杉



愛知戦国甲冑隊 近藤成章総大将

【甲冑隊参加者】

| 番 隊 | 人 数 | |
|-----------------------|-----|-----|
| | 甲冑隊 | 補助員 |
| 総大将+軍馬 | 1 | 4 |
| 三河零番隊 | 4 | 1 |
| 近藤産興機動隊と奥方隊 | 5 | |
| 桶狭間古戦場保存会 （子ども武将隊） | 65 | 4 |
| 鳴海甲冑同好会 | 6 | |
| なかむら武将隊 | 4 | |
| 森松武将隊 | 16 | 3 |
| 西尾信用金庫武将隊 | 17 | 1 |
| 岡崎手作り甲冑隊 | 17 | 1 |
| 豊田寺部武将隊 | 11 | |
| 東浦町手づくりよろいの会 | 8 | |
| 木曾川町武将隊 | 13 | 3 |
| 鯨龍太鼓隊 | 7 | |
| 犬山甲冑同好会 | | 1 |
| スタッフ | | 3 |
| 小 計 | 174 | 21 |
| 合 計 | 195 | |

愛知戦国甲冑隊 神明社集結



平成29(2017)年5月14日(日)桶狭間桶狭間古戦場まつり 万灯会 (神明社前にて)

桶狭間子ども武将隊と愛知戦国甲冑隊揃い踏み (195名)

愛知戦国甲冑隊 出立！（神明社）



木曾川隊 一豊犬



神馬



桶狭間子ども武将隊の行軍開始



愛知戦国甲冑隊 行軍 (神明社前)



愛知戦国甲冑隊 行軍 (神明社前)



愛知戦国甲冑隊 行軍 (大池横)



桶狭間子ども武将隊たち



桶狭間子ども武将隊たち



愛知戦国甲冑隊 行軍 (ふれあい広場)



愛知戦国甲冑隊たち



愛知戦国甲冑隊 行軍 (ふれあい広場)



愛知戦国甲冑隊 行軍 (ふれあい広場)



長福寺前にて休息





近藤総大将以下、各隊の大将、副大将たち

愛知戦国甲冑隊 各隊紹介



木曾川隊／東浦隊



豊田寺部隊／岡崎隊



総大将／援軍大将



桶狭間隊



鳴海隊／なかむら隊



愛知戦国甲冑隊 各隊紹介



岡崎隊 三浦大将



桶狭間隊 梶野大将



鳴海隊 近藤大将



なかむら隊 笠井大将



西尾金庫隊 荒川大将



森松隊 加藤大将



豊田寺部隊 岡田大将



東浦隊 内藤お於の方



木曾川隊 稲葉大将



鯨龍太鼓隊 宮口大将



機動部隊 持留大将

愛知戦国甲冑隊と客席の子どもも隊



ステージ横で待機する、愛知戦国甲冑隊



客席で待機する、桶狭間子ども武将隊



戦国クイズ大会



クイズは3問で、○×の解答。
参加者は20名限定。



戦国クイズ大会



《クイズ》

第1問 有名なご当地の「桶狭間合戦」は、西暦1560年、天正三年の戦いであった。

(正解は× 西暦1560年 永禄三年)

第2問 織田信長が今川義元本陣を攻めた時の天気は、どしゃ降りの雨だった。

(正解は× 信長公記によれば、空が晴れてから攻めた)

第3問 織田信長の小さい時の名前は、吉法師である。

(正解は○ 信長公記にこの名前の記載がある)



陣中かりんとう投げ儀式



「陣中かりんとう」を投げて、戦勝祈願する



全員で「勝ち鬨」をあげた



愛知戦国甲冑隊 再び出立！（大池前）



桶狭間子ども武将隊 再び出立！（大池前）



愛知戦国甲冑隊 再び出立！（大池前）



愛知戦国甲冑隊 着陣（桶狭間古戦場公園）



愛知戦国甲冑隊 記念撮影（桶狭間古戦場公園）



桶狭間子ども武将隊

愛知戦国甲冑隊 記念撮影（桶狭間古戦場公園）



三河零番隊 ISO



鯨龍太鼓隊



なかむら武将隊

愛知戦国甲冑隊 記念撮影（桶狭間古戦場公園）



鳴海甲冑同好会

愛知戦国甲冑隊 記念撮影（桶狭間古戦場公園）



森松武将隊

愛知戦国甲冑隊 記念撮影（桶狭間古戦場公園）



西尾信用金庫隊



岡崎手作り甲冑隊

愛知戦国甲冑隊 記念撮影（桶狭間古戦場公園）



豊田寺部武将隊

愛知戦国甲冑隊 記念撮影（桶狭間古戦場公園）



東浦町手づくりよろいの会



木曾川甲冑隊同好会



愛知戦国機動隊